

令和 6 年度岩手県栄養士会事業報告 (令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

I 基本方針

- 1 急速な高齢化と健康課題が多様化する中で、誰一人取り残さない健康づくりを推進するとともに、生活習慣病、感染症予防のため、幅広い世代に対して、より実行性の高い健康づくり・栄養情報の提供等をすすめる、食生活環境の質の向上に努める。
- 2 新時代のより良い医療提供を図るため、高度専門知識の習得と多職種連携による的確な栄養管理マネジメント能力を發揮し、小児から高齢者・在宅医療に至る医療ケア・サポートをすすめる。(厚生労働省告示第 182 号 令和5年 4 月 28 日、医療法施行規則別表第一に掲げる医療職)
- 3 低栄養の改善、疾病の重症化予防のため、病院から施設、在宅に移行後も一連で適切な栄養管理が継続できるよう、嚥下調整食の標準化を図り、多職種間での栄養情報共有とともに、在宅ケアの推進を通じ、県民総参加による地域包括ケアシステムを推進する。
- 4 自然災害等における栄養・食生活支援の重要性を認識し、高齢者、障がい者、食物アレルギー疾患等を含む要配慮者に安全確実な食料支援を実施するため、岩手県との支援協定に基づき「特殊栄養食品ステーション」を開設し、会員が一体となった被災者支援活動体制を整備するとともに、自治体及び施設給食に対し、健康危機管理関係情報を提供する。
- 5 管理栄養士・栄養士の専門知識の向上、マネジメント能力開発のため、職域及び全体研修、生涯教育等を充実させ、公衆衛生の向上に寄与する人材を育成する。

II 事業

公 1 県民の健康の増進、疾病予防及び栄養改善に関する講演、相談等の情報提供事業

<事業実施の目的>

地域健康課題解決にむけて科学的根拠に基づいた健康・栄養情報の提供や栄養指導を実施し、県民の健康づくり及び生活習慣病予防の促進を図る。

公 1- (1) 講演会・公開講座事業【県民を対象とした健康と食生活に関する研修会】

健康的な食事サポート環境整備事業 委託:岩手県

減塩に配慮した食環境の整備に関するシンポジウム～健康的な総菜の販売を通じた食環境の整備～
シンポジウム「減塩に配慮した健康的な総菜の販売を通じた食環境の整備」

2 月 20 日(木) 盛岡市 都南公民館(キャラホール) 参加者 51 名

主催/ 岩手県 岩手県栄養士会

公 1- (2) 栄養相談・食生活診断事業【県民を対象とした健康と食生活に関する相談・食生活診断】

ア 地区活動における「いわて栄養月間」の取組み等

県内各地のイベントに併合し、栄養相談、減塩食育クイズ及び減塩指導等を通じて、県民の皆様
に食事の大切さ、健康づくりを啓発普及

地区	イベント名	期日	内容等
盛岡	盛岡市農業まつり	10 月 19 日(土)	減塩食育クイズ限定 20 人 来場者多数 従事者 6 名
	雫石町産業まつり	10 月 19 日(土)	参加者 230 人 栄養相談 70 人 従事者 6 名
	紫波町産業まつり	10 月 19～20 日(土日)	参加者 650 人 従事者 9 名
	みんなで減塩フェスタ in やはば	12 月 8 日(日)	参加者 180 人 栄養相談 10 人 従事者 7 名

県南	中部保健所 健康づくりキャンペーン	9月19日(木)	参加者 50人	栄養相談 5人	従事者 1名
	平泉町健診事後指導会	10月9日(水)	参加者 40人		従事者 2名
	金ケ崎町はあとマム文化祭	10月14日(月・祝)	参加者 80人	栄養相談 5人	従事者 3名
	西和賀町 農業祭	10月20日(日)	参加者 50人		従事者 1名
	北上市 食育まつり	11月9日(土)	参加者 50人	栄養相談 7人	従事者 2名
	遠野市 食育まつり	12月14日(土)	参加者 50人		従事者 2名
沿岸	大船渡市「夢フェス・秋の陣」	10月5日(土)	参加者 70人		従事者 4名
	宮古市「栄養の日」	11月16日(土)	参加者 265名	栄養相談 115人	従事者 8名
	釜石市健康づくりの集い	11月23日(土・祝)	参加者 50人		従事者 5名
県北	減塩フェスタ in 久慈	9月7日(土)	参加者 210人	栄養相談 15人	従事者 3名
	二戸健康フェスティバル	10月20日(日)	参加者 139人	栄養相談 109人	従事者 13名
	普代村文化祭	11月3～4日(日・祝、月)	参加者 120人		従事者 2名
県内 16 市町村 参加者 2,254 人 栄養相談 336 人 従事者 74 名					

イ 栄養ワンダー「口と栄養のおいしい関係」

8月28日(水) 盛岡市 アイーナ 参加者 100人 従事者 4人

共催/岩手県歯科衛生士会、岩手県、県央保健所

協力/岩手ヤクルト販売(株)、大塚製薬(株)、(株)明治、(株)モリレイ

内容/野菜摂取量測定、栄養相談、ブース展示等

ウ 岩手県食育推進県民大会

10月27日(日) イオンモール盛岡 県健康国保課・栄養士会ブース参加者 176人 従事者 7名

内容/野菜摂取量測定、食事のアドバイス等

エ 健康的な食事サポート環境整備事業 委託:岩手県

・「健康的な弁当・総菜の検討」

いわて生協と協働して、減塩だけではなく、味・栄養のバランスが取れた 3 種類の弁当[①まごわやさしい弁当②豆腐ハンバーグと十六穀米プレート③ローストハーブチキンと十六穀米プレート]を販売し、食環境の整備を推進した。

・「いわて減塩・適塩の日キャンペーン」

12月21日(土) 盛岡市 いわて生協ベルフ青山店 参加者 252人 従事者 8名

内容/上記 3 種類のお弁当の紹介、野菜摂取量測定、減塩クイズ、栄養相談、減塩普及ポスター掲示等

公1-(3) 調理実習・栄養教室事業【県民を対象とした健康と食生活に関する調理実習】

岩手県食育普及啓発キャラバン「栄養講話・食育紙芝居の読み聞かせ」

岩手県食育推進ネットワーク会議が企画するキャラバンと協働

・ 栄養講話 9月10日(火) 久慈子育て支援センター 親子 12名 従事者 1名

・ 食育紙芝居の読み聞かせ 11月7日(木) 葛巻保育園 園児 22名 従事者 2名

公1-(4) 情報提供・普及啓発事業【県民を対象とした健康と食生活に関する情報・普及啓発】

ア ホームページによる情報提供

活動内容の紹介や健康と食生活に関する情報、研修会情報・動画等を随時更新

イ 栄養食生活情報紙『栄養いわて第11号(通号48号)』2月発行 A4 判両面 8 ページ カラー印刷

食形態分類標準化推進事業、健康的な食事サポート環境整備事業、岩手栄養改善学会、栄養の日

活動報告、研修会事業、活躍する管理栄養士・栄養士等を掲載、市町村、保健所、関係団体等に配布

ウ 非常時における管理栄養士・栄養士の活動記録集「そのとき被災地は-栄養士が支えた命の食-」
東日本大震災発生直後の活動をまとめた活動記録集を県民等へ情報提供、頒布

公2 管理栄養士・栄養士の資質の向上に関する研修事業

<事業実施の目的>

管理栄養士・栄養士は、科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキルの向上を図り専門職としての能力の習熟が求められることから、高度な知識と技術及びPDCAに基づく栄養管理能力を有するスペシャリストの育成を目指し、県民の栄養改善に寄与することを目的とする。

公2-1) 研修会事業【管理栄養士・栄養士等を対象に専門技術を高める研修会】

ア 栄養士研修会（専門知識・専門技術に関する研修会）

(ア) 岩手県栄養士研修会 6月1日(土) 盛岡市 アイーナ・Zoom 参加者 60名
講演「健康的な食事への入口は からだと生活習慣の『見える化』」

(イ) 医療・介護・家庭における栄養連携パス事業(岩手県食形態分類標準化推進事業)

助成:公益財団法人いきいき岩手支援財団

県内関係施設の嚥下調整食の均一化、医療から福祉、地域への栄養管理情報の発進と連携、在宅要介護者が安全に食べるためのサポートを推進した。

① 在宅栄養ケア・レシピブックの発行

嚥下調整食の基本調理を中心とした介護初心者等でもわかるレシピブックを作成。低栄養リスクを抱えることなく、嚥下機能に対応した安全な食事の調理を提案し、県内全域で活用した。

配布先 市町村、地域包括支援センター、老人福祉センター等

② 嚥下調整食 指導マスターの育成

嚥下調整食の専門知識を有する指導マスター(管理栄養士)を育成し、指導を希望する施設等に対し、訪問またはオンラインにより嚥下調整食の実際について個別指導を行った。

指導マスター 8名、訪問・オンライン指導 26件

③ 「岩手県医療介護関係施設 食形態標準化実態調査」実施 令和7年2月

対象 県内の医療施設、介護施設等 全353施設の管理栄養士(経営主体)

回答 290施設(82.2%)

④ 岩手県食形態分類標準化推進委員会・専門部会

委員会 3月4日(火) Web会議(Zoom) 委員 12名

専門部会 7月25日(木) Web会議(Zoom)、他メール等で協議

(ウ) 職域会別研修会

① 医療「2024年度岩手県医療職域会研修会」

2月7日(金) Zoom・オンデマンド配信 受講者 49名

講演「精神科領域の栄養管理 ～過栄養と低栄養の対応～」

- ② 学校健康教育「個別的な相談指導の事例を学ぶ」研修会
 【基礎編】10月5日(土) 盛岡市 マリオス 受講者17名
 講演「栄養アセスメントの基礎を学ぼう～個別的な相談指導を効果的に進めるために～」
 情報提供「ICT活用の情報提供」
 【実践編】11月2日(土) 盛岡市 マリオス 受講者16名
 講演・演習「学校における個別的な相談指導を推進するために」
- ③ 研究教育「日本栄養士会研究教育職域全国リーダー研修会」伝達講習・情報交換
 3月24日(月) Zoom 参加者14名
- ④ 地域活動「岩手の郷土食を学ぶ研修会」講話・調理実習
 1月10日(金) 盛岡市 盛岡ガス クッキングスタジオ 参加者18名
- ⑤ 福祉・高齢「栄養ケアマネジメントの基礎を学ぶ研修会」
 第1回 7月13日(土) Zoom 受講者48名
 講演「介護保険と栄養ケア・マネジメント～『業務』から『仕事』への変換～」
 第2回 10月19日(土) Zoom 受講者37名
 講演・事例検討「現場で生きる栄養ケア・マネジメント～『結果を出せる』栄養ケア・マネジメントに取り組もう～」
- ⑥ 福祉・児童「児童福祉施設関係栄養士研修会」
 2月4日(火) Zoom 受講者50名
 講演「児童福祉施設等の食事の提供ガイドの改定について」
 事例発表「保育施設における離乳食提供のポイントと保護者支援」
- ⑦ 医療・福祉合同情報交換会
 第1回 6月29日(土) 盛岡市 アイーナ 参加者29名
 第2回 7月27日(土) 盛岡市 アイーナ 参加者14名

イ 生涯教育研修会

幅広い知識と最新情報を学ぶことにより、専門的で効果的な栄養指導技術を身につけるための講演・演習による自己研修制度

期日	内容
6/29(土)	講演「コミュニケーションスキルの極意！～明日から実践 コンフリクト・マネジメントを学ぼう～」 講演・演習「Let's栄養管理プロセ～PESでつながる栄養管理～」
7/27(土)	講演「食べるを支える 食べられないを支える」 講演・演習「摂食嚥下障害者における包括的評価と支援スキル」
8/31(土)	講演「最近の糖尿病診療のトピックス」 講演「在宅医療における栄養管理の重要性」 講演「訪問栄養指導の実際」
9/29(日)	講演「薬と食品の相互作用～栄養士が知っておくとよい薬の知識～」 講演「被災した施設における栄養支援の実際と震災から学んだ今後の対策について」 情報提供「大規模災害時における栄養・食生活支援について」 演習・グループワーク
11/30(土)	講演・演習「個別の栄養指導について ① 管理栄養士の基礎～高度な栄養管理(食事設計と栄養教育) ② 個別指導・栄養相談に必要な栄養カウンセリングの実際 ③ 今後の管理栄養士(私たち)に求められる実践力」

会場 アイーナ・Zoom、参加者 延べ966名

公2-(2) 岩手栄養改善学会事業【管理栄養士・栄養士等を対象とした栄養改善・研究発表に関する学会】

12月14(土) 会場 アイーナ・Zoom 参加者 125名

口答発表10題 (医療3題、学校健康教育1題、研究教育1題、地域活動1題、福祉4題)

示説発表4題 (養成校学生)、賛助会員企業展示8社

特別講演「食物アレルギーの最近の傾向と対策」、情報提供「いわてアレルギーの会の活動 管理栄養士・栄養士に期待すること」

公3 いわて栄養ケアステーション運営事業

<事業実施の目的>

本事業は、県民の生活習慣病及び要介護者の増加に伴い、医療費や介護費の負担が増している中、疾病の一次予防及び重症化予防、高齢者の介護予防・低栄養状態の改善、ひいては生活の質(QOL)の向上等、県民の食環境の整備を推進する拠点としての位置づけ、顔の見える(地域密着型)、管理栄養士又は栄養士の事業を行うことを目的とする。

公3-(1) 講師派遣事業

市町村等が実施する県民を対象とした食生活と健康に関する相談・講話に対して講師を派遣

ア 介護予防教室、健康栄養事業

・盛岡市立津志田老人福祉センター「栄養講座」	講話 13回	参加者 165名
・盛岡市立みたけ老人福祉センター「栄養講座」	講話 10回	参加者 192名
・矢巾町一体的実施事業「介護予防講座」	講話 18回	参加者 283名

イ 各種栄養相談・研修への派遣

・ふれあいランド岩手 ふれあいクッキング・郷土料理教室	9回	参加者 115名
・市町村、団体等からの講師依頼	16回	参加者 963名

ウ 地域ケア会議構成員推薦

宮古市、花巻市、一関市、奥州市、釜石市、滝沢市、岩手町、大槌町

エ その他栄養相談・栄養価計算 6件

公3-(2) 無料職業紹介事業

管理栄養士・栄養士を雇用したい企業等に対し職を求めている管理栄養士・栄養士を紹介するマッチング事業(会員以外も含む) 管理栄養士・栄養士の雇用支援

・ 病院、施設、市町村、団体等から求人 31名

公4 食を通じた心と体の健康教室事業

<事業実施の目的>

東日本大震災の被災者は、複雑な生活環境の下で食生活に対する意識の低下が危惧されている。さらに、住み慣れた地域から離れ、新たな人間関係やコミュニティづくりが求められている。これを受け、本事業では、被災者の方々を対象に、食を通じた心と体の健康づくり及び被災者の孤立を防ぐ地域コミュニティづくりを推進する。

・ 大船渡市大規模林野火災 大船渡市に食支援等に関する情報を提供(2月~3月)

その他の事業 共益事業

(1) 行政栄養士研修会 委託:岩手県

1月29日(水) アイーナ 参加者 47名

講演「自治体における効果的な政策づくりについて」

グループワーク「持続可能な食環境整備を進めるための多職種連携について」

事例発表「釜石保健所における食環境づくりの取組」

情報提供「公衆衛生専門管理栄養士(仮称)制度について」

(2) 新人行政栄養士研修会 委託:岩手県

・ 第1回目 12月2日(月) アイーナ 参加者 21名

講演「こども達一人ひとりの成長・発達を見守る～発育・発達段階に応じた食支援～」

情報交換・グループ発表「こどもの健やかな発育を支援するために」

・ 第2回目 1月14日(火) アイーナ 参加者 17名

事例発表「母子保健事業」

グループワーク「母子の減塩対策及び事業計画の立案等について」

法人運営に関する事業

(1) 総会 6月1日(土) 盛岡市 アイーナ会議室 804A
出席者 58名 委任状出席 326名 計 384名

(2) 監査 4月12日(金) 岩手県栄養士会事務所

(3) 理事会

第1回 4月13日(土) アイーナ会議室 811

臨時 6月1日(土) アイーナ会議室 805

第2回 6月15日(土) アイーナ特別会議室

第3回 10月5日(土) 県栄養士会事務所・Zoom

第4回 12月14日(土) アイーナ団体活動室 3

第5回 3月15日(土) アイーナ会議室 605・Zoom

(4) 会員向け会報『栄養いわて』7月発行 A4判両面4ページ 白黒印刷
役員紹介、生涯教育研修会、栄養ケア・ステーションの登録について

(5) 日本栄養士会定時総会 6月22・23日(土・日) パシフィコ横浜
北海道・東北ブロック会長会議 8月24日(土) Zoom

令和6年度会員数 (令和7年3月末日現在)

(名)

	総数	盛岡	県南	沿岸	県北
総数	721	343	212	103	63
医療	260	135	78	35	12
学校健康教育	34	18	6	6	4
研究教育	24	24	0	0	0
公衆衛生	84	22	27	17	18
地域活動	93	49	27	12	5
福祉	226	95	74	33	24

※地域活動には勤労者支援会員を含む